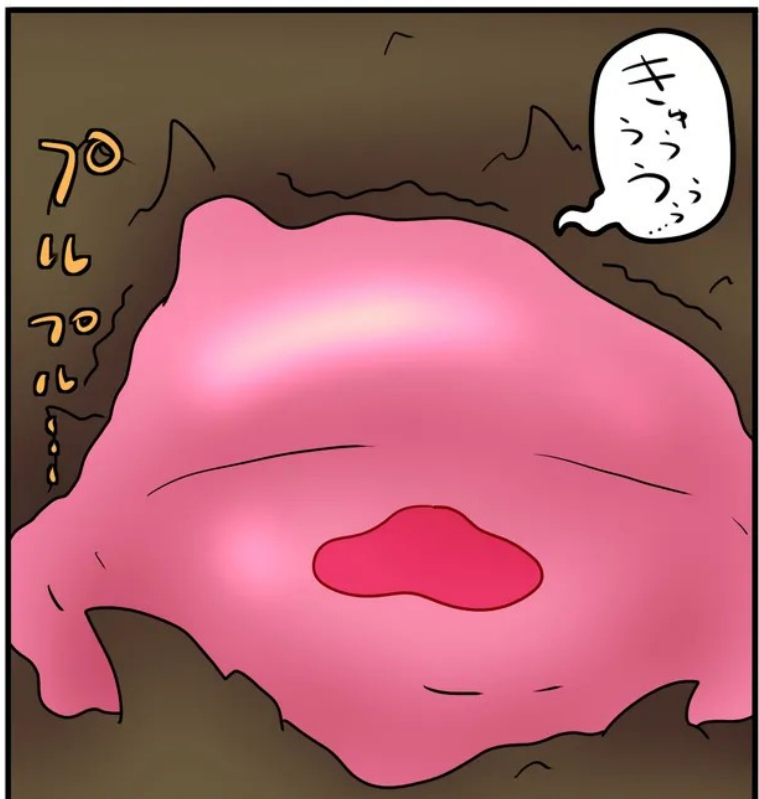
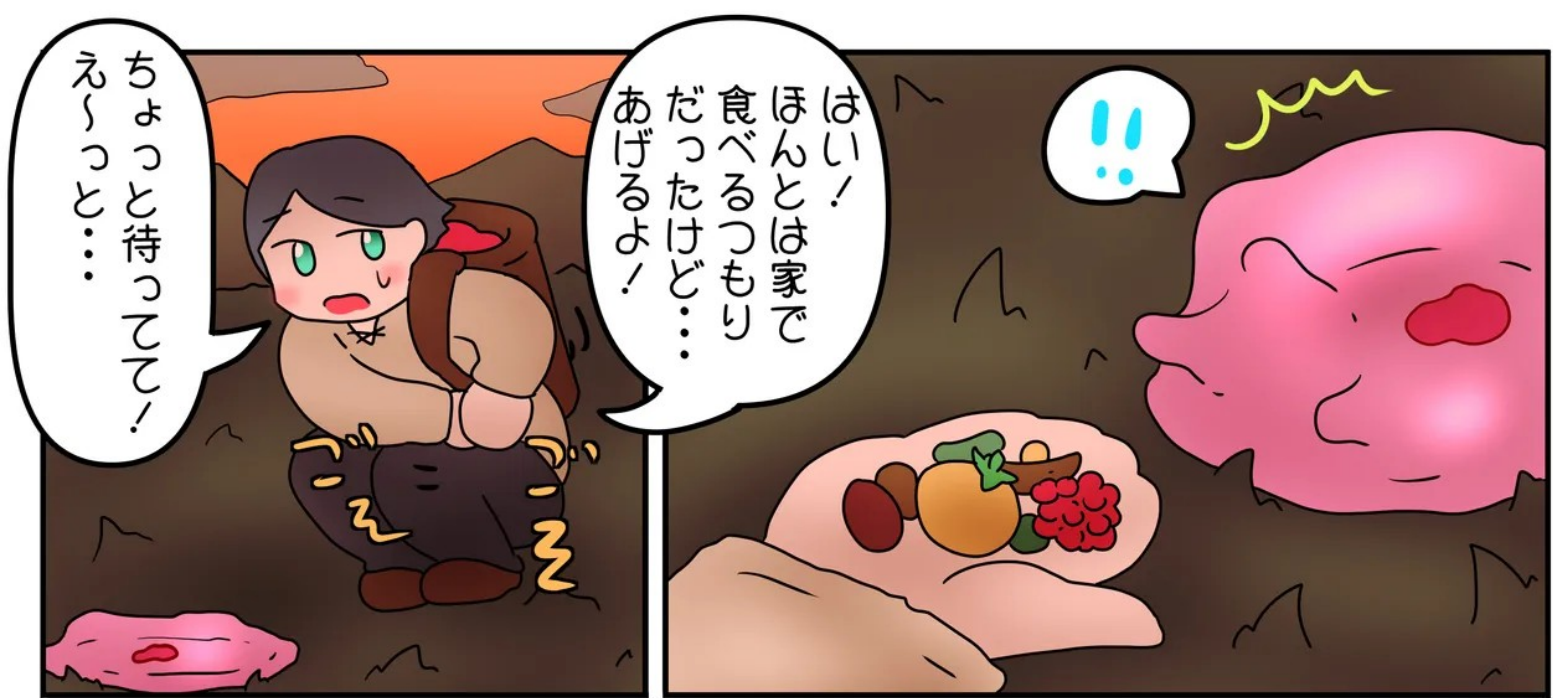




小さな村の少年  
ユウヤ

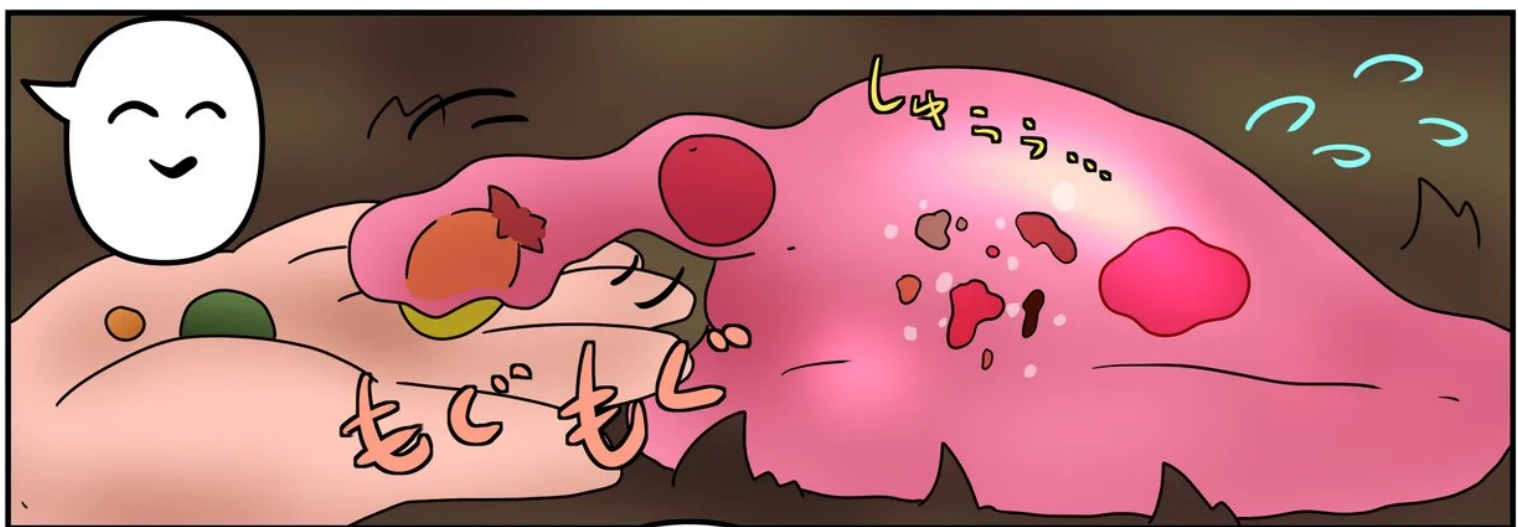




ちよっと待ってて！  
えーっと…

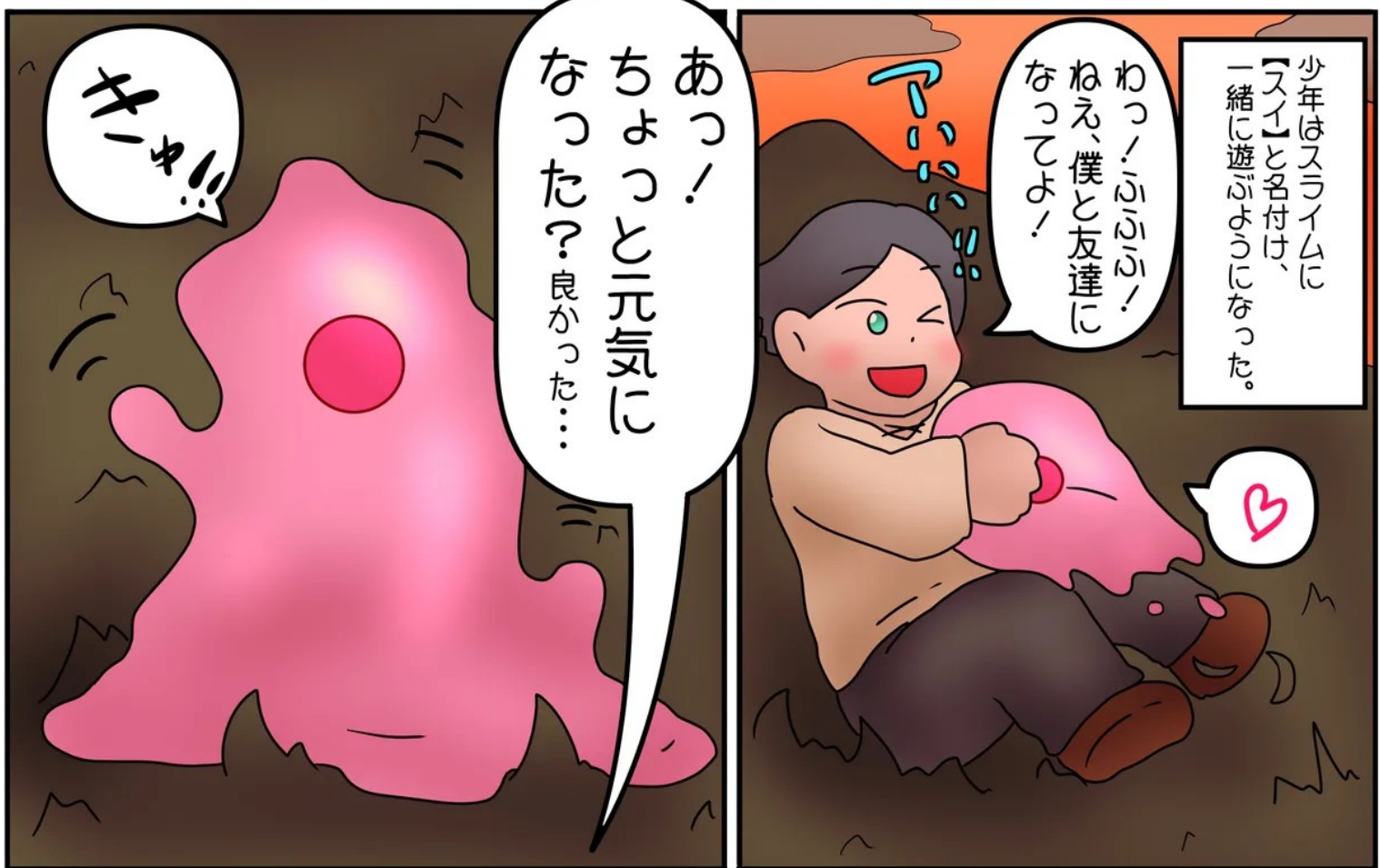
はい！  
ほんとは家で  
食べるつもり  
だったけど…  
あげるよ！

!!



もじもじ

しゅらら…



わっ！いっ！いっ！  
ねえ、僕と友達に  
なっちゃ！

少年はスライムに  
【スィ】と名付け、  
一緒に遊ぶようになった。

あっ！  
ちよっと二気  
になっちゃった？良かった…

キキ！！

♡

それから数週間後…  
すっかり元気になった  
スイを連れて、ユウヤは  
いつもより少し遠くへ  
遊びに行った。

えへへ…  
もう少しだよ！



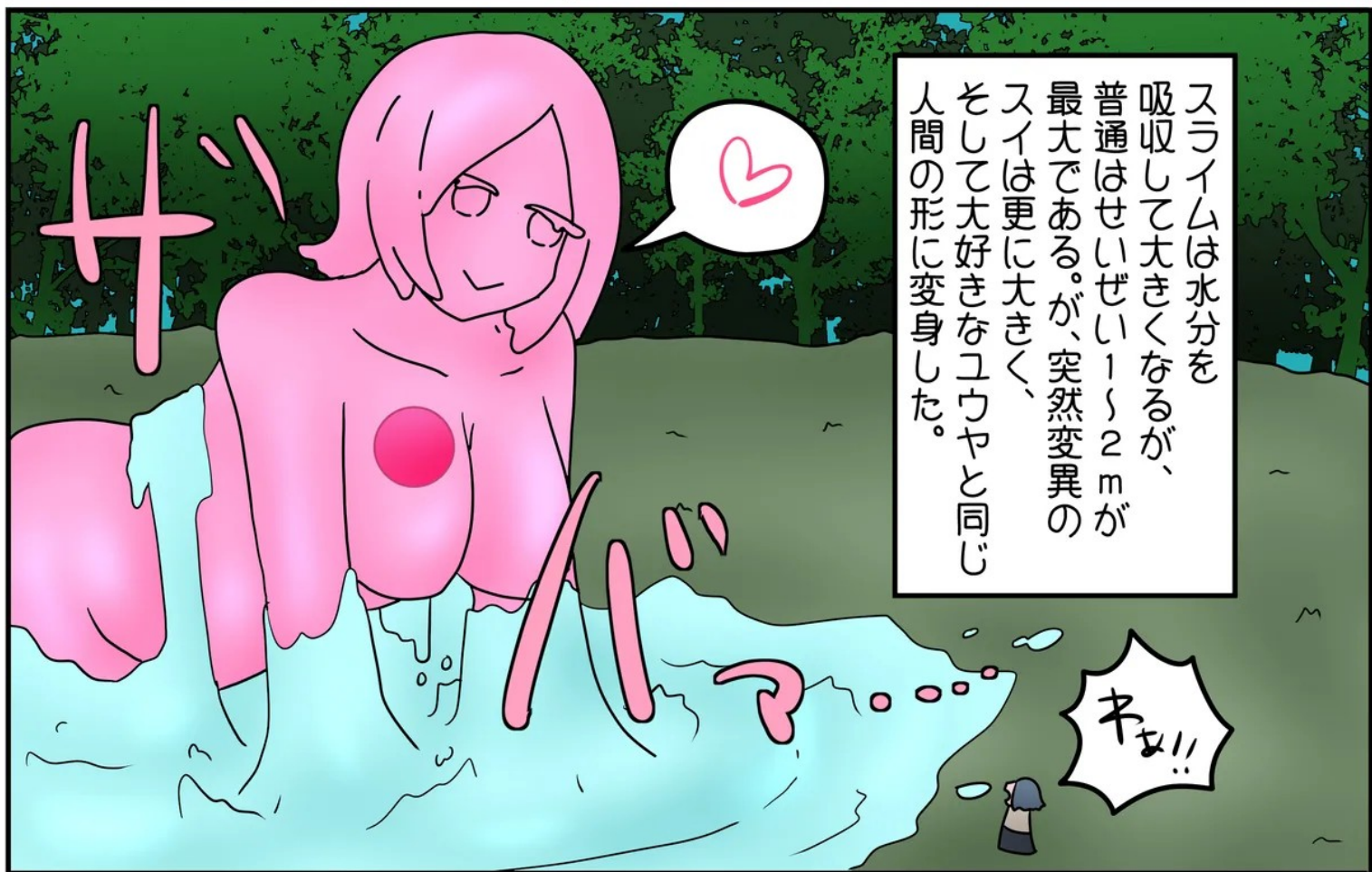
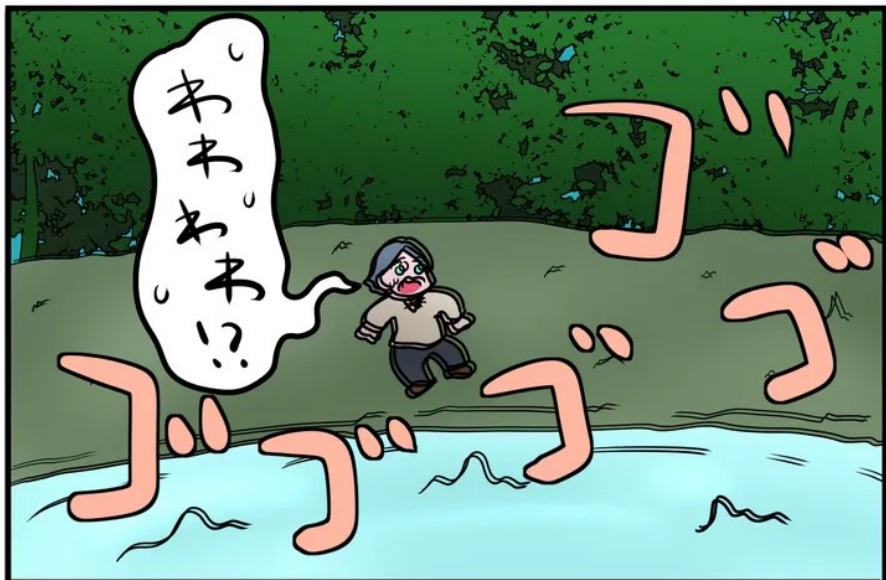
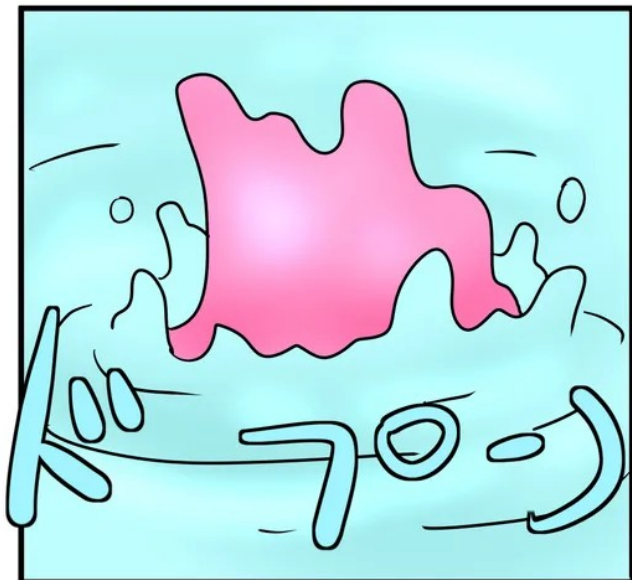
じゃーん！  
僕のお気に入り場所！  
スイ以外には誰にも  
教えた事無いんだよ！

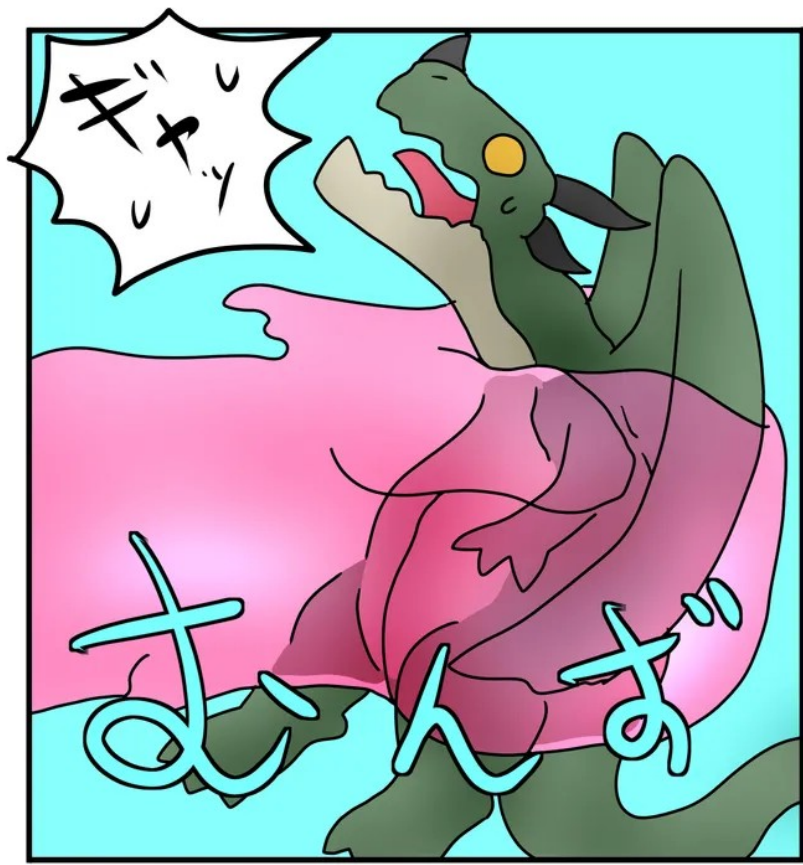
村はずれの湖。

わわっ！  
どうしたのスイ!?

スイ!?

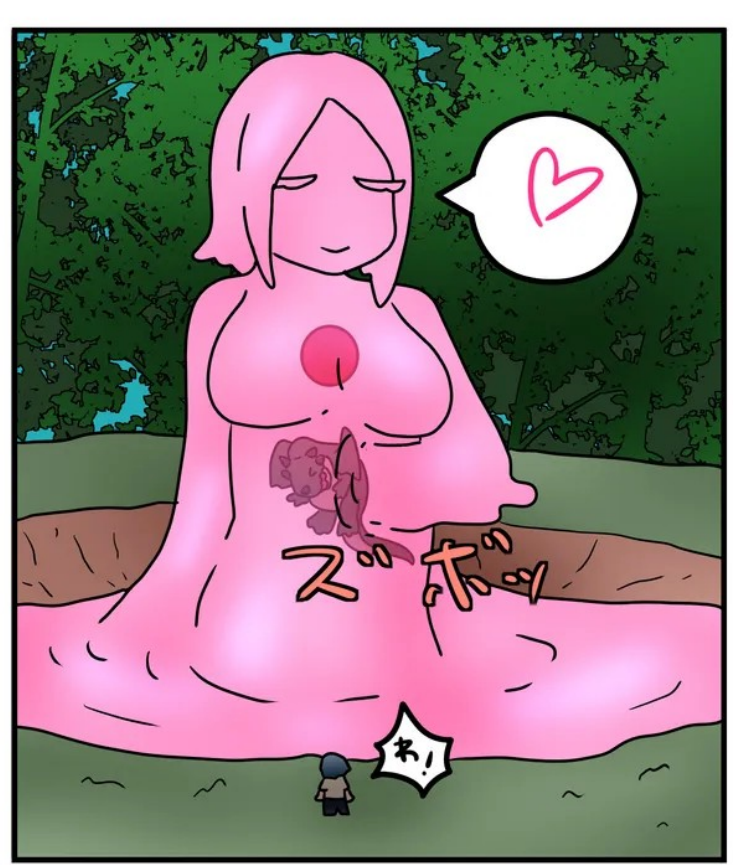
スイ!





キッ  
キッ  
キッ  
キッ  
キッ

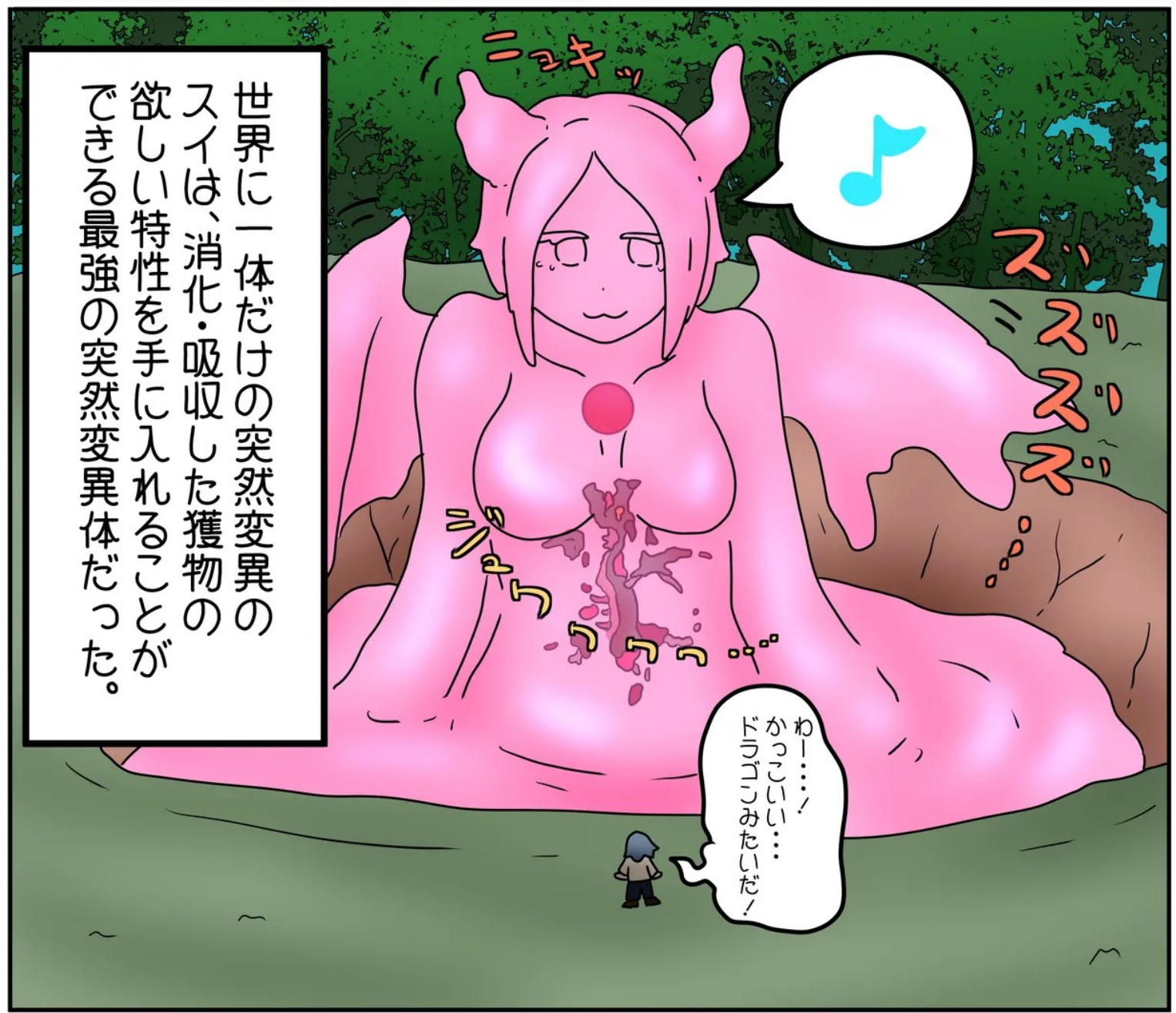
まんま



♡

ズッ  
ボッ

キ!



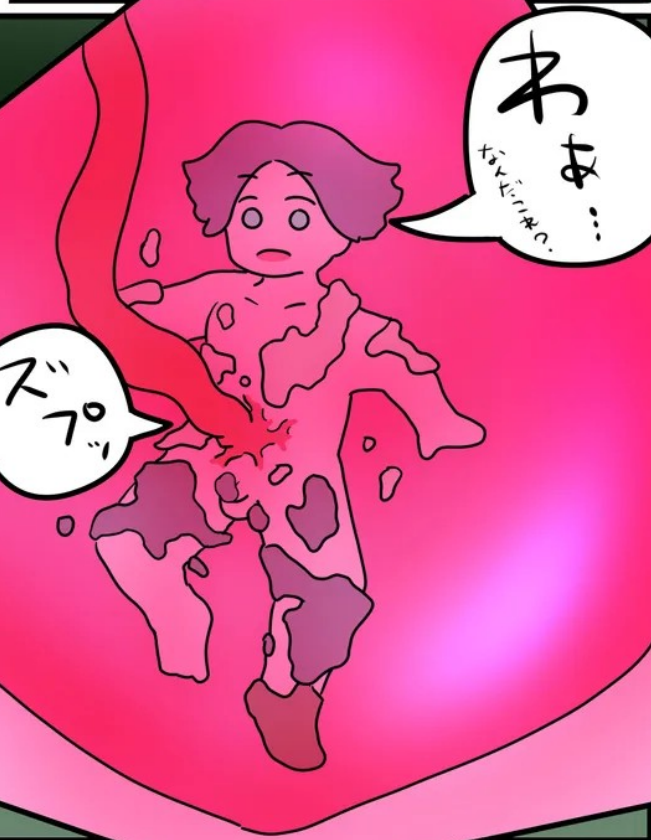
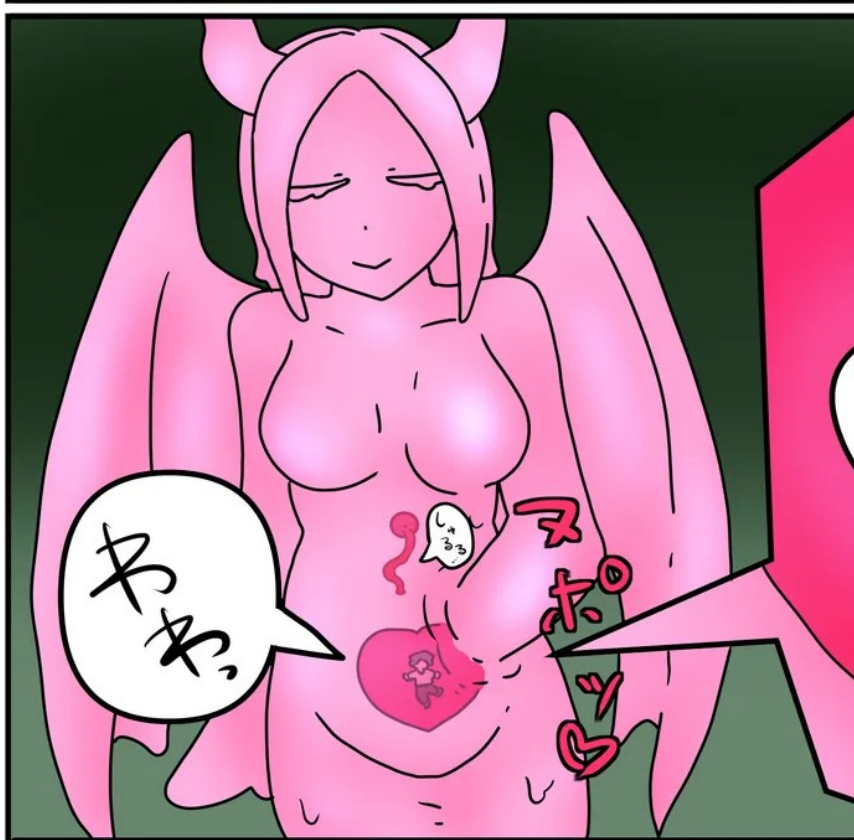
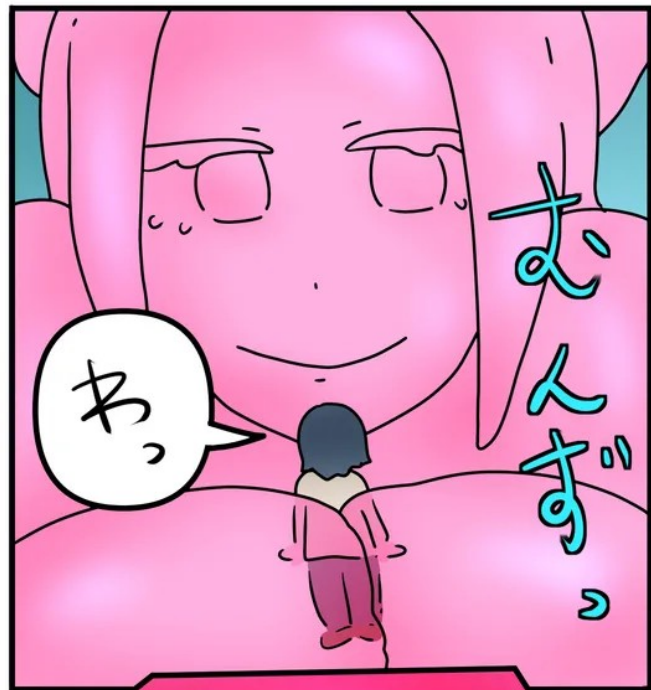
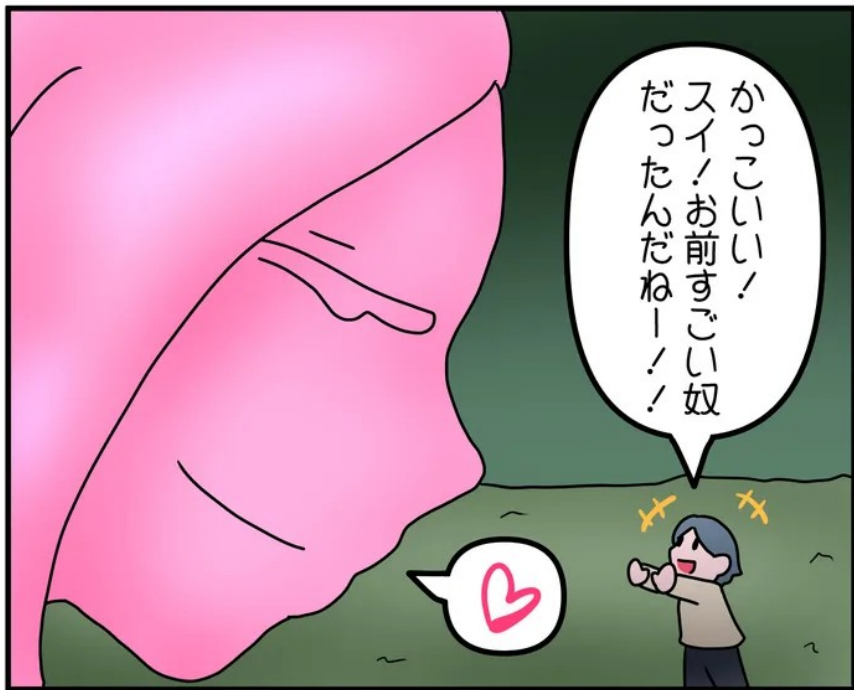
ニョキッ

♪

スッ  
スッ  
スッ  
スッ

世界に一体だけの突然変異の  
スイは、消化・吸収した獲物の  
欲しい特性を手に入れることが  
できる最強の突然変異体だった。

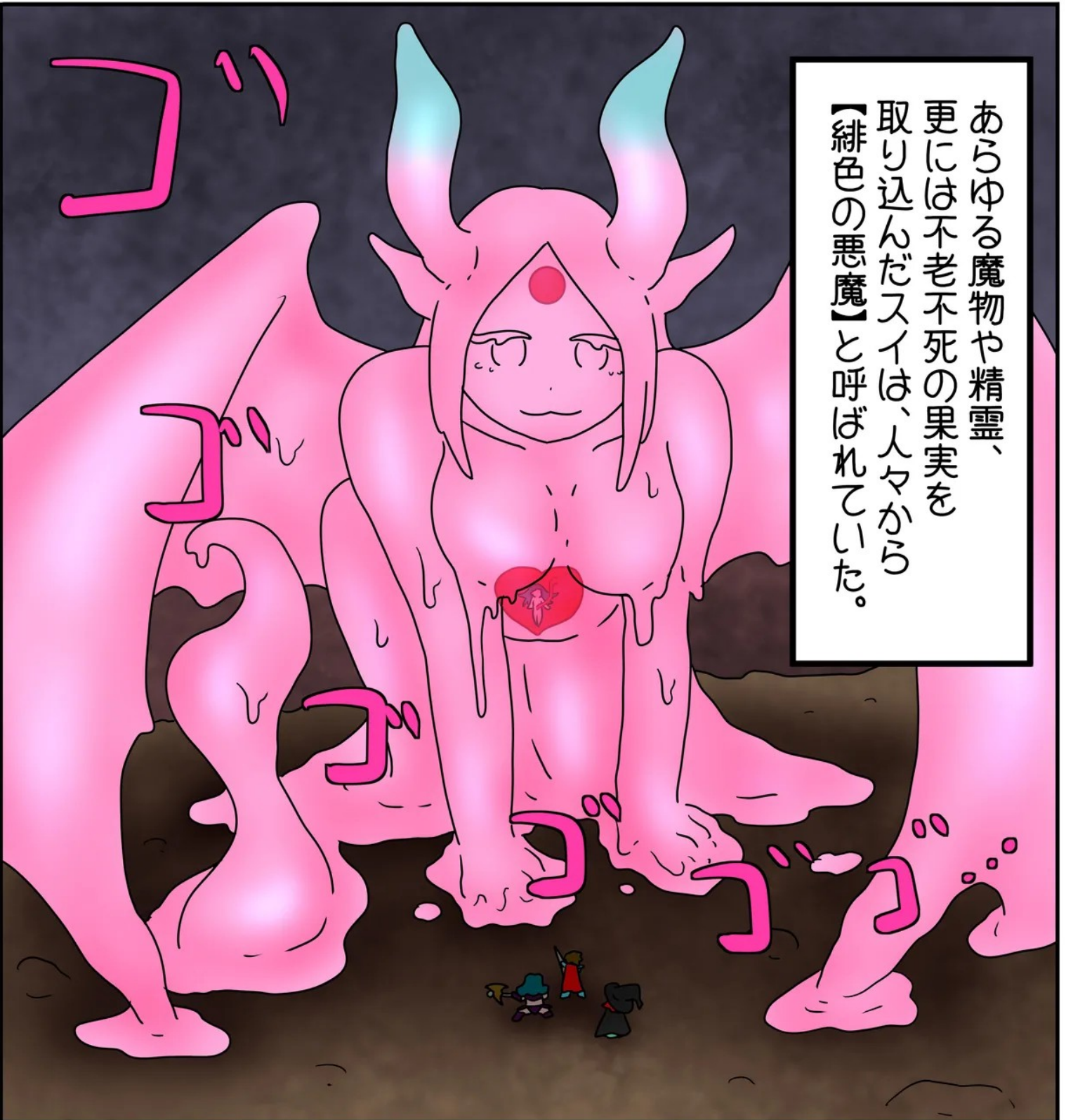
わー……！  
かっこいい……  
ドラゴンみたいだ！



スイはコウヤを  
生殖室に埋め込み、  
(コアと直結し呼吸も可能)  
そのままどこかへ  
飛び去って行った。

そして数年後…

こっぴいっが  
緋色の悪魔…！



あらゆる魔物や精霊、  
更には不老不死の果实を  
取り込んだスイは、人々から  
【緋色の悪魔】と呼ばれていた。

